

議案賛否一覧				○：議案に対して賛成 ×：議案に対して反対				
議案	議案番号	議案名	概要	議決結果				
				無所属	公明党議員団	日本共産党議員団	自由クラブ	清風会
【議員発案】				9	7	3	2	1
意見書	議員発案第1号	緊急事態に関する国会審議を求める意見書の提出について	緊急時における憲法の在り方について、国会において建設的かつ広範な議論を促進するとともに、国民的議論を喚起するよう要望する意見書を提出するもの 提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、法務大臣、厚生労働大臣、国土交通大臣、防衛大臣、防災担当大臣	※	○	×	○	×
その他	議員発案第2号	特別委員会の設置について	市議会に「議員定数調査特別委員会」を設置するもの 定数：22人 審査内容：本市議会議員の定数に関する調査・研究	○	×	×	×	×
意見書	議員発案第3号	物価上昇に見合う高齢基礎年金等の支給額改善と年金の毎月支給を求める意見書の提出について	高齢基礎年金等の支給額を改善し、年金の支給を隔月から毎月に変更するよう要望する意見書を提出するもの 提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣	○	○	○	○	○
【請願】								
請願	請願第8号	刑事訴訟法の再審規定（再審法）の改正を求める請願	再審における検察の手持証拠の全面開示、再審開始決定に対する検察の不服申し立て（上訴）の禁止および公正な再審手続きの整備を要望する意見書の提出を求めるもの	×	×	○	×	○
請願	請願第9号	物価上昇に見合う高齢基礎年金等の支給額改善を求める請願	高齢基礎年金等の支給額を改善し、年金の支給を隔月から毎月に変更するよう要望する意見書の提出を求めるもの	○	○	○	○	○

※西川重則議員、山田富義議員、岡田竜一議員、馬場博文議員、白鳥賢議員、岡本康佑議員、西村邦明議員は賛成  
酒井健議員、竹山嘉一議員は退席

## Check! 大綱質疑

12月定例会では3会派が大綱質疑を行いました。

### 1 議案 三条市職員定数条例の一部改正について

消防職員の前倒し採用は何人の想定か何う。  
定数152人に対し、最大で165人程度を見込んでいる。

### 5 議案 三条市立児童館条例の一部改正について

大崎児童館が直営となる経過を何う。  
指定管理者が更新を辞退したため、直営となる大崎児童クラブと一体的に直営で管理することが適切と判断した。

### 6 議案 三条市公民館条例の一部改正について

廃止となる本成寺公民館月岡分館の利用率と利用者、地域の人への説明、了解について何う。  
平成28年度から令和4年度までの

### 7 議案 三条市歴史民俗産業資料館条例の一部改正について

文化芸術ギャラリー設置の経過と目的を問う。  
市民ニーズを捉え、美術・文化作品など、創作活動の発表・鑑賞の場の拠点として設置。

### 10 議案 三条市槻の森斎苑の指定管理者の指定について

5年前に続き県外業者が指定管理者となる。指定管理者選定に当たり、応募は何団体あったのか。  
公募に対し、現在の指定管理者を含め3団体が応募した。

### 広島の業者だが、新潟県内に営業所があるのか。業務運営は大丈夫なのか。

株式会社日本斎苑は、現在新潟県内に営業所がない。指定管理者の指定を受けた後、三条市内に営業所を設置し、業務を遂行する予定だ。

議案等に対して意見を主張します。

TOU 討 論 RON

日本共産党 議員団

### 【賛成】 請願第8号 刑事訴訟法の再審規定（再審法）の改正を求める請願

無実の冤罪被害者を救済する手段は再審しかない。しかし、現行の刑事訴訟法の再審に関する規定は大正時代の旧刑事訴訟法のまま。弁護士で元裁判官の木谷明氏は、「集めた証拠を検察官が独り占めにして請求人に見せなくてもよい現行法の下では、その中に請求人に有利な証拠が含まれていても、冤罪者は救済されない」「再審開始決定が出されても、検察官が不服を申し立てさえすれば、それだけで救済はさらに遅れる。検察官の不服申し立ては、冤罪の早期救済の観点から禁止されて当然」「再審事件を審理する裁判所がどういう手続きで審理すべきかの規定が事実上ない」と述べている。



加が必要となり、補正予算の範囲内であったため追加した。

### 19 議案 令和5年度三条市一般会計補正予算

ふるさと三条応援寄附金の今年度の状況と目標額35億円への見解を何う。  
11月末で約26億円、昨年同時期の1.04倍。今後の予測は困難。

### 新型コロナウイルスワクチン接種による健康被害認定の状況を問う。

国の審査で認定5件、結果待ち2件、手続き中2件。死亡が1人。今後認定される可能性はある。

### 1 報 号 専決処分報告について（令和5年度三条市一般会計補正予算）

なぜ支援金の決定が遅れたのか何う。  
9月議会以降に被害状況が判明。国の対応、農業者の声を総合的に判断して決定。

### 高温の影響による被害状況について全体の把握ができていないのか。

品種別の収量や直接販売分のデータ等を正確につかむことは難しい。主食

### 11 議案 三条鍛冶道場の指定管理者の指定について

三条鍛冶道場については、指定管理者制度の導入以来、鍛冶業界全体の発展のためにふさわしい団体を非公募で指定管理者として指定していたと思うが、このたびは公募による選定を行った。公募による選定を行うこととした経緯、また考え方について何う。

現在の三条鍛冶道場の指定管理者である越後三条鍛冶集団の積極的な取り組みによって、同施設の各種ものづくり体験は利用者が高く評価されている。

その上で、市としては同施設の目的である後継者の養成や鍛冶に関する情報発信などにこれまで以上に注力してもらうことを期待していたが、同団体は高齢化などを理由に、そうした期待に応えることが難しいとして、指定管理者への申請を見送った。

こうした経緯で、公募による指定管理者の選定を行ったものである。

### 18 議案 動産の取得について

大型モニター1555台の取得だが、9月補正予算では150台だった。増えた理由は何か。  
配置を再検討したところ5台の追